



## 暮らしの中の消費者展

インフレや不況が深刻化する中から「節約」という生活意識の変化が芽生えてきましたね。そこでこれを土台にもう一度暮らしを見直し、豊かな消費生活づくりを考えていただこうと、富士市消費者運動連絡会は、暮らしの中の消費者展を2月11日と12日に吉原市民会館で開きました。

会場には「価格を考えるコーナー」、「安全を考えるコーナー」、「くらしを考えるコーナー」、「手づくり食品と試食コーナー」などが設けられ、消費者のみなさんに勉強していただきました。なお、産地直売コーナーが大盛況で、海産物は2日分を1日で売りつくすほどでした。

## 仲間づくりの輪を広げる青年祭

各地域の青年団が、日常の団体活動の成果を発表し、親睦を深め仲間づくりの輪を広げようと、第9回青年祭を2月14日、富士市農協会館で開きました。

催しは展示と発表部門に別かれ、展示部門では油絵、版画、切り絵、ワラ細工など美術工芸品や活動状況の写真紹介などが行われました。また、発表部門では演劇、意見発表、コーラス、舞踊などがひろうされ、1日中大にぎわいでした。



## 社会に巣立つ若者のつどい

今年中学校を卒業して就職する人や技能訓練校へ入学を希望する人を対象に「社会に巣立つ若者のつどい」を2月18日開きました。午前8時30分に鷹岡公民館へ集合し、午前中4班に別かれ、畠山製作所、山川工業、日本プラスト、PG株式会社の職場を訪問しました。午後は少年自然の家で、グループごとに職場や技能訓練所の経験豊かな先輩を囲んで話し合いをしました。研修が終わったあと、少年自然の家周辺で記念に植樹を行いました。